



宇仁郷まちづくり協議会の平成 27 年度総会が開催されました



6月20日(土)、西村市長や宇仁地区選出の市議会議員をはじめ多数のご来賓ご出席のもと、平成27年度の宇仁郷まちづくり協議会総会が開催されました。今年度の総会は昨年より多い47人の出席で、昨年度の事業報告・収支決算報告・監査報告と、今年度の重点施策案・事業計画案・収支予算案等について慎重に報告・審議され全て可決されました。

いろいろ課題はあるものの、7つの部会と2つのプロジェクトともに順調に事業を推進しており、年間稼働実績にも表れているように関係者の方々のご尽力は多大なものがあります。

また、宇仁郷まちづくり協議会の活動方針の1つである「少子高齢化の進展を踏まえ、ふるさと再生事業を推進し、地域が子育て支援と人口の流出防止と増加対策に取り組んでいく」ことも再認識することができました。

常峰会長の新体制になって2年目となりますが、まちづくり協議会活動のますますの充実と活性化を期待します。
(事務局)

「まだ、おったんやねー。」ホタル観察会の報告

油谷川での、今年で3回目の観察会を行いました。幼稚園や1・2年生の子どもさんを含め、延べ15人の参加をいただきました。6月6日は103匹、7日は134匹の確認をすることができました。

やはり、日暮れから1時間ほどの間によく見られるようです。みんなで、「とんでるー。」「ひかってるー。」などと少しにぎやかな方が、光ってくれるようです。驚いているのかもしれない。

今年は、田谷町大歳神社から高月橋付近で、飛び交う様子が観察できました。昨年来、国正町の黒崎さんのご協力で、ホタルのえさになるカワナナの放流を続けています。効果がでてきたのでしょうか。

「もう、おれへんのかと思うてた。」子どもさんと一緒に参加されたお父さんの方が感慨深げでした。

(油谷川ホタル再生プロジェクト)



6月10日大歳神社西側の油谷川で常峰伸章さん撮影



加西市地域おこし協力隊の朝市体験記

6月5日(金)は、朝市の芦屋出張に、私、立花と下江隊員の両名で同行させていただきました。

出張先の公園に着き、準備をしている間にも続々とお客さんが集まり始め、開店と同時にみるみる野菜が売れていきました。

定期的に続けておられるこの朝市では、生産している地域の人と購入者である現地のお客さんとの距離が非常に近く、顔なじみになっておられる様で、まるで近所の方とお話し、購入しておられる様な温かい雰囲気が感じられました。更に、喜んでくれるお客さんの笑顔が直接見える事で、販売しておられる皆さんのやる気にも繋がっているという、まさに一石二鳥。たくさん購入され、荷物が重くなったお客さんの家に、一緒に持って帰ってあげる配達サービスも行われています。当たり前で当たり前でなくなってしまう、人に寄り添ったこういった取り組みが、私はとても素晴らしいと感じました。

今、都市部では効率ばかりを追いかける社会構造の中で、安全な食をどう手にするかという事に注目が集まっています。その中で、宇仁の朝市の地道な取り組みは、こういった流れに沿った、とても必要とされる活動だと思います。

今回の体験を通じて、2ヶ月に一度の活動でこんなにたくさんの方が笑顔になるなら、芦屋のお客さんにも、加西にも来てもらい、生産者の方や田畑と触れ合ってもらえたりする仕組みの様なものがあれば、もっとたくさんの方の笑顔が増える活動になるんじゃないかと、個人的に想像してしまいました。

宇仁の朝市の皆さま、参加させていただき、ありがとうございました！

(加西市地域おこし協力隊 立花莉絵子)

(補足：翠ヶ丘まちづくり協議会との交流は、田植えや稲刈り体験、筍掘り、芋掘りなどを定期的に行い、笑顔が増える活動をしています)



小筆教室生“練習中”



第1と第3水曜日の午前中、ふれあい館はピンと糸を張ったような静寂な時間が漂っています。今は芭蕉などの俳句を短冊に書く練習をしています。竹内先生のお手本を見ながら必死に書く後ろ姿は、真剣そのもの？ 上達しないもどかしさでためいきが漏れ、先生の添削に喜んだり、撃沈したり？ 教えがいのない一部の生徒に先生も呆れ顔？(先生ごめんなさい。)

反面、お茶の時間になると糸が切れたように、ふれあい館は笑いとお喋りの渦に巻き込まれて、壊れそうになっています。始めてから1年半、少しでも上達を願い、頑張ってお稽古に励みます。

(ふれあい交流広場より)

パソコン教室開催のお知らせ

平成 27 年度のパソコン教室を開催します。

日時：8 月より毎週金曜日 13:00～16:00(初回は 8 月 7 日)

場所：ふれあい館

お問い合わせは教室スタッフの繁田昭彦、繁田利成、岡本 優まで。